

判例について調べるには

平成22年10月 相模原市の図書館 発行

判例について、様々な角度からの調べ方をご案内します。ご活用ください。

判例とは

裁判では、過去の裁判例を参考に法律的判断をすることがあります。このように、後の裁判の参考とされる裁判所の判断を「判例」といいます。

判例は、裁判所で類似の事件または論点に関して、同趣旨の判決が繰り返される例になっているものです。

1 図書で探す

所蔵館の表示

市立→市立図書館 大野→相模大野図書館 橋本→橋本図書館

■『判例体系』 第一法規 (市立・大野)

法条別体系、理論体系の両面から網羅し正確に分類・整理した、日本では最大級の総合判例集です。各判例には、要点を的確に捉えた簡潔な要旨をつけ、事実関係、審級関係、判例変更等の流れについても理解できるように注記が加えられています。また、各裁判所の判例要旨と判決理由を網羅的に条文ごとにまとめて収録しています。裁判所名、裁判年月日、事件番号、登載判例集の巻・頁が明記されています。

■『有斐閣 判例六法 Professional』 有斐閣 (市立・大野・橋本)

収録法令数411件、判例件数約1万2300件、判例付き法令は44件を収録しています(2010年版/平成22年)。総合事項索引、事件名索引、判例年月日から検索できます。平成22年版では、公文書等の管理に関する法律、外国等に対する我が国の民事裁判権に関する法律、被疑者取り調べ適正化のための監督に関する法律、雇用対策法、消費者安全法、資金決裁に関する法律が、新たに収録されています。

■『有斐閣 判例六法』 有斐閣 (市立)

収録法令数98件、判例件数約1万1900件を収録しています(2010年版/平成22年)。法令条文を総合・事項索引から検索できます。また、判例は判例年月日索引、事件名索引から検索できます。判例には出典が示され、とくに学習用判例教材の「判例百選」シリーズの番号を掲載しています。

■『模範六法』 三省堂 (市立・橋本)

実務家から学習者まで幅広く使える法律書です。平成21年版では、国家公務員制度改革基本法、中小経営継承円滑化法、保険法、労働契約法、ウィーン売買条約などが新たに収録されています。主要法令410件(うち判例付き法令38件)を収録しています(2010年版/平成22年)。事項検索、判例年月日索引があります。

■『模範小六法』 三省堂（市立・橋本）

『模範六法』のハンディ版です。総収録法令158件。そのうち23法令に判例要旨を掲載したものです。司法書士や行政書士等の法学系の資格試験対策としてもおすすめです。

2 雑誌で探す

■「判例時報」 判例時報社（市立）

月3回の刊行のため、判例掲載が他の雑誌より早い傾向にあります。判例の紹介や解説をする<判例の部>と論文や記事が掲載されている<記事の部>、そして<判例解釈の部>に分かれています。<判例の部>では、重要判例1~2件（社会性の強い裁判）について、判決の概要、解説・主文・理由が掲載されています。最高裁判所の判例は、裁判月日の約3ヶ月後に掲載されます。概要では、判決のポイントがわかりやすく説明されています。

■「法律時報」 日本評論社（市立）

最も歴史のある法律総合理論誌です。「最高裁判判例紹介」のほか、毎月2~3項目の法分野別「判例研究」が掲載されています。巻末に文献月報/判例評釈の一覧があり、最近の評釈を読みたいときに利用できます。

■「ジュリスト」 有斐閣（市立・大野・橋本）

「時の判例」「判例研究」「最高裁判所新判例コーナー」などがあります。「時の判例」では、最高裁判所調査官や判事・弁護士によって書かれた事実の概要、決定要旨、解説を掲載しています。「判例研究」では、事実・判旨・評釈（判旨の結論に反対か賛成か）などを、「最高裁判所新判例コーナー」では、民事・刑事、さらには法令別で、判決年月日順に事件名・判示事項・決定要旨を掲載しています。

■「ジュリスト 別冊」=「判例百選」 有斐閣（市立・大野・橋本）

法分野ごとに編集され、重要な判例の解説が掲載されています。項目は、事実の概要、決定要旨、解説、参考文献からなります。参考文献として、他の判例評釈や関連文献があげられていますので、さらに他の文献をたどることができます。

■「ジュリスト 臨時増刊」 有斐閣（市立・大野・橋本）

不定期に刊行されます。前年度に「ジュリスト」に掲載された判例について各法分野別の<判例の動き>で概要を掲載しています。年に一度刊行されるため「判例百選」刊行後の新判例を補うことができます。掲載項目は法令別で、「事実の概要」「判例」「解説」「参考文献」からなります。索引は、事項別、著者別、裁判所別、月日別があります。

■「判例タイムズ」 判例タイムズ社（大野・橋本）

月2回の刊行で、毎号<判例紹介>として20件以上の判例を、特報、最高裁判所、行政裁判例、労働裁判例、民事・商事裁判例、刑事裁判例、判例速報に分けて掲載しています。掲載事項は、参照条文、解説、全文（主文・事実および理由）です。

3 データベースで探す

(1) データベース・ROMで調べる

■D1-Law.com【オンラインデータベース】 (大野・橋本)

最高裁判所民事判例集、最高裁判所刑事判例集、高等裁判所民事判例集、高等裁判所刑事判例集、行政事件裁判例集、労働関係民事裁判例集、家庭裁判所月報、知的財産権関係民事・行政裁判例集、判例時報、判例タイムズに収録されている判例が検索できます。判例総件数192,030件、要旨総件数331,294件、本文総件数167,907件が収録されています。現行法令の検索もできます。

■新・判例秘書【DVD-ROM】 (市立)

昭和23年以降発行の30種類におよぶ公式判例集・商業判例雑誌約15,000冊に掲載された判例延べ約21万件がフルテキストで収録されています。また、判例タイムズ、旬刊金融法務事情・金融・商事判例の創刊から長年にわたって掲載されたコメントも収録されています。他に、大審院判例も約2万件収録されています。併せて現行法令約7,200件の条文も参照できます。

※オンラインデータベース・ROMの印刷については、提供元の許諾の範囲内で印刷可能です(有料)。また、オンラインデータベース・ROMは、調べものコーナーの専用パソコンを使ってご自身で検索できます。

(2) Webで調べる

■『裁判所ウェブサイト』 裁判所 <http://www.courts.go.jp>

裁判所が無料で公開しているサイトです。

○「裁判例情報」

「最高裁判所判例集」「高等裁判所判例集」「下級裁判所判例集」「行政事件裁判集」「労働事件裁判例集」「知的財産裁判例集」の各項目別の検索と全判例の総合検索が可能です。

○「最近の判例一覧」

「最高裁判所判例集」「下級裁判所判例集」の過去3ヶ月以内および、「知的財産裁判例集」の過去1ヶ月以内の判例一覧を見ることができます。

■『リサーチナビ判例情報』 国立国会図書館 <http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>

国立国会図書館が提供する調べもの窓口となるサイトです。キーワードや分野から調べたい情報を効率よく探すことができます。

★ 判例の略号表記 ★

判例が引用される時は、裁判所名、裁判の種類、裁判年月日、事件番号、出典が記されます。特定の判例を探す場合、どれも重要な要素です。引用される時は、これらの要素は略語で表記されます。

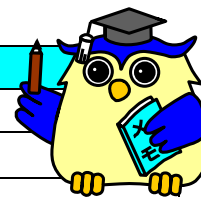
裁判所の種類の略

略称	正式名称
最	最高裁判所
高	高等裁判所
地	地方裁判所
家	家庭裁判所
簡	簡易裁判所

裁判の種類別の略

略称	正式名称
判	判決
決	決定
命	命令

略称	正式名称
判時	判例時報
法時	法律時報
判タ	判例タイムズ
百選	判例百選＝別冊ジュリスト
ジュリ	ジュリスト
重判解	重要判例解説(ジュリスト臨時増刊)
民集	最高裁判所民事判例集
刑月	刑事裁判月報
下刑	下級裁判所刑事判例集
判決全集	大審院判決全集
労裁	労働関係民事判例集
排命集	公正取引委員会排除命令集
知的裁	知的財産権関係民事・行政判例集
登記先例	登記関係先例集
金判	金融・商事判例



★ 図書館を上手にを使って、納得のいく調べものをしてみましょう ★

○OPACで探す

図書館の利用者用検索機（OPAC）やホームページの蔵書検索でキーワードを入力して検索してみましょう。

○図書館にない本を入手するには？

リクエスト（購入希望、または所蔵している図書館からの取り寄せ）ができます。詳しくは調べものカウンターまたはリクエストカウンターへご相談ください。

○図書館にない雑誌記事を入手するには？

県内の図書館からは雑誌を、国会図書館等からは雑誌記事の複写（有料）を、それぞれ取り寄せることができます。調べものカウンターでご相談ください。

○調べ方がわからなかったら？

図書館では、みなさまの調べもののお手伝いをする「レファレンスサービス」を行っています。お気軽に調べものカウンターでご相談ください。

発行 相模原市の図書館 <http://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/>
 （市立図書館 TEL042-754-3604 ◆相模大野図書館 TEL042-749-2244 ◆橋本図書館 TEL042-770-6600）